

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 S46年～			
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	02 起業と創造が支えるまちづくり
	小項目	施策	02 商業
事務事業名			03 商業団体支援事業
根拠法令・規程等			備前市補助金等交付規則
担当課(室)			商工観光課
職・氏名			商工労政係長 中島和久
電話			0869-64-1832

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	商工業団体及び商工業者
目的(何のために)	市内商工業団体等を支援することにより、商工団体、商業者の発展、育成を図る。
行政活動(どのような方法で)	備前商工会議所、備前商工会、商工名鑑発行への補助金の交付。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	商工会議所、商工会へ補助金を交付することにより、地場産業の活性化、商業の進展、育成を図る。

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	補助団体数	団体	3	2	2
	商工業団体会員数(備前商工会議所及び備前東商工会の会員数)	人	1,715	1,720	1,599
	商工会議所補助金	千円	11,580	11,000	8,800
	商工会補助金	千円	19,200	16,000	12,800
商工名鑑補助金(5年に1回)	千円			500	
実績	直接事業費	千円	31,195	27,000	22,100
	必要人員	人	0.22人	0.03人	0.04人
	人件費	千円	2,093	279	414
	事業費	千円	33,288	27,279	22,514
	事業費	千円	33,288	27,279	22,514
財源	国	千円			
	県	千円			
	市	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	33,288	27,279	22,514
受益者負担比率	%				

結果指標名					単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	商工団体会員数		説明 備前商工会議所及び備前東商工会の会員数					
	結果指標量		1,715	1,720	1,599			
	対前年比	%	-	100.3%	93.0%			
	活動コスト	円	33,288,000	27,000,000	22,514,000			
単位当たりコスト	円	19,410	15,698	14,080				
結果指標②	結果指標量		説明					
	対前年比	%						
	活動コスト	円						
	単位当たりコスト	円						

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
会員一人当たりの助成金額	目標値(A)	14,000	14,000	14,000	14,000
	実績値(B)	19,410	15,698	14,080	到達目標年度
	達成率(B/A)	72.1%	89.2%	99.4%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
備前商工会議所及び備前東商工会の会員一人当たりの助成金額(会員数÷事業費計)					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識 市内商工団体を支援することにより、商工団体、商業者の発展、育成を図ることは妥当である。
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明 市内商工の進展、育成には欠かせない団体である。	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 人件費、事業費ともに、削減の効果がでているが、補助金削減もそろそろ限界にきている。
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 商工業団体や商工業者の育成や発展に、備前商工会議所及び備前東商工会は欠かせない存在となっている。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	

平成21年度の状況		目標値	結果指標量①	1,600人	結果指標量②	-	成果指標量	14,000円
状況		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	昨年と同額。							

総合評価		評価区分<A~E>
商業団体の活動により、市の振興につながっており、今後も継続的かつ効率的に支援していく必要がある。補助金の削減も3年間で1千万円近く削減しているが、商工団体が実施する事業内容のさらなる見直しも必要がある。		C 

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	補助金の見直しを進めるため、さらなる商工団体の事務効率の適正化を図る必要がある。						
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果			
	効率性	商工団体の事務事業の適正化	H22	効率的な補助金の交付			